

いのちのちから

～光りに包まれた人たち～

ドキュメンタリー映画 「天から見れば」

南正文さんは小学生の時、事故で両腕を失ってしまいました。十四歳の時、両親と共に京都の大石順教尼を訪ねました。大石順教尼もまた、十七歳の時、事件の巻き添えで両腕を失っていました。十九歳の時、口に筆をとることを思いつき、以後、独学で書画の勉強に励み、口に筆をとり絵画・書をえがいていたのです。

現在、南さんは画家として活躍、妻や子どもたちに囲まれ、楽しく豊かに日々を送っています。順教尼の教え「禍福一如」(かふくいちによ)～どんなできごとでも自分の考え方次第でよきことになる～の人生が溢れだしているのです。



出演：南正文 南弥生 他 監督：入江富美子

(映画上映について)

第1回目 10:00～12:00 (開場：9:30～)

第2回目 13:00～15:00 (開場：12:30～)

各回 50名 (いずれも予約者優先です。)

ただし希望者が多い場合には第3回目 15:20～17:20 を上映する場合があります。お問い合わせください。

田坂暁子 ちぎり絵展～今そこにある喜び～

田坂さんは脳性麻痺で生まれ、生まれた時から左手と顔しか動きません。それでもその動く部位を使いちぎり絵をつくったり、水彩画を描いたりします。ひとつの作品に3週間から時には数カ月の期間をかけ作り上げていきます。その作品はどれも喜びとパワーがあふれており、見る人の心に癒しやエネルギーを与えてくれます。

田坂さんがいつもいう言葉は「ありがとう」だそうです。ついつい辛いことに出会うと忘れがちなこの感謝の言葉と気持ち…。作品の中からいくつもの「ありがとう」を見つけてください。



桜



梅

(ちぎり絵展について)

開催時間10:30～16:00

田坂暁子ちぎり絵展～今そこにある喜び～の入場は無料です。どなたでもご覧になれますので、お気軽にご覧ください。予約の必要はありません。

託児あります!

映画上映時間中託児を行います。子供ひとりにつき300円。1才以上 各回 10名まで。希望者は事前にお申し込みください。



チラシのイメージ画は吉田高校美術部 青木和仁さんに描いていただきました。

開催場所：映画会・ちぎり絵展共にフジグラン北宇和島 2F カルチャーセンター内で行います。

住所：愛媛県宇和島市伊吹 町甲9 1 2 番地2 電話：0895-25-1711

《問い合わせ および 映画申し込み方法》

映画観賞は原則予約者優先です。4月17日(水)までに事務局(らいふあーと 野本)までご連絡ください。

メール：eikyojn@yahoo.co.jp (参加者の名前、連絡先、希望時間、託児の有無をお知らせください。)

※「いのちのちから～光りに包まれた人たち」は、らいふあーと 宇和島市社会福祉協議会 フジグラン北宇和島 県立吉田高校 ひげの谷本さん NPO 法人ひだまり工房 吉田公民館の協働にて開催します。